

クリムト、シールレ、ココシエカ

Gustav Klimt, Egon Schiele, Oskar Kokoschka



トヨタ自動車北海道株式会社創業30周年記念事業

芸術の都 ウィーンと デザインの 潮流

7/16^{sat} 2022 → 8/28^{sun}

Art City of
Vienna
and its
Design
Transitions

苫小牧市美術博物館 [第1・2・3展示室]

観覧無料

開館時間 9:30~17:00 (入場は16:30まで)
休館日 月曜日 (月曜祝日の場合、その翌平日)

- ◎主催 トヨタ自動車北海道株式会社 苫小牧市美術博物館
- ◎協力 愛知県美術館 豊田市美術館 トヨタ自動車株式会社 トヨタ産業技術記念館
- ◎後援 苫小牧市 苫小牧市教育委員会 苫小牧商工会議所 苫小牧信用金庫
北海道新聞社苫小牧支社 株式会社苫小牧民報社 株式会社 三星

苫小牧市美術博物館
Tomakomai City Museum [愛称:あみゅー]

第1章 ウィーン世紀末とその時代

ウィーン世紀末の巨匠グスタフ・クリムト、エゴン・シーレ、オスカー・ココシュカの作品を展示します。新しい芸術とデザインの刷新を求めたウィーン分離派の登場によって隆盛を極めた“芸術の都ウィーン”の魅力に迫ります。



①



②



③

①グスタフ・クリムト《人生は戦いなり(黄金の騎士)》1903年
愛知県美術館蔵

②エゴン・シーレ《カール・グリュンヴァルトの肖像》1917年
豊田市美術館蔵

③オスカー・ココシュカ《絵筆を持つ自画像》1914年
豊田市美術館蔵

© Fondation Oskar Kokoschka / ProLitteris, Zurich
& JASPAR, Tokyo, 2022 C3830

トヨタ自動車北海道株式会社創業30周年記念事業

芸術の都 ウィーンと デザインの 潮流

特別展「芸術の都ウィーンとデザインの潮流」は、トヨタ自動車北海道株式会社の創業30周年を記念し、社会貢献活動の一貫として開催するものです。

19世紀から20世紀初頭にかけて、ウィーンをはじめとするヨーロッパでは、時代に即した新しい芸術を求めるウィーン分離派をはじめ、アール・ヌーヴォーやバウハウスなど、芸術や文学、デザイン、工芸の総合を図る芸術運動が生まれました。

産業と市民活動との結びつきによって支えられている文化芸術のありように着目する本展では、19世紀末ウィーンの巨匠グスタフ・クリムト、エゴン・シーレ、オスカー・ココシュカの作品を中心に、“芸術の都ウィーン”の精華とそこをひとつの起点として花開いた工業デザインの潮流を紹介します。

◎展覧会監修

佐藤直樹 (東京藝術大学 美術学部芸術学科教授)

1965年生まれ。東京藝術大学大学院美術研究科後期博士課程中退。博士(文学)。1989-90年ベルリン自由大学留学、1991-93年まで東京藝術大学西洋美術研究室助手、1993年-2010年まで国立西洋美術館学芸課に勤務、主任研究員としてオーストリア、ドイツ、北欧の美術展を担当。1996-98年、ハンブルク大学美術史研究所ヴァールブルク・ハウスで客員研究員。2010年より現職。専門はドイツおよび北欧美術史。著書『東京藝大で教わる西洋美術の見かた』(世界文化社、2021年)が翌年テレビ番組化されるなど話題を呼んでいる。担当した展覧会に『ヴィルヘルム・ハンマースホイー 静かなる詩情』(国立西洋美術館、2008年)、『アルブレヒト・デュラー 版画・素描展』(国立西洋美術館、2010年)、『ヘレン・シャルフベッカー 魂のまなざし』(東京藝術大学大学美術館、2015年)などがある。

第2章 工業デザインの潮流

美術、デザイン、工芸、建築を総合芸術として昇華した芸術革新運動「ウィーン分離派」をはじめ、同運動に影響を与えたフランスのアール・ヌーヴォーなど、市民生活に即した家具や調度品などの工業デザインを紹介します。



④



⑤



⑥



⑦

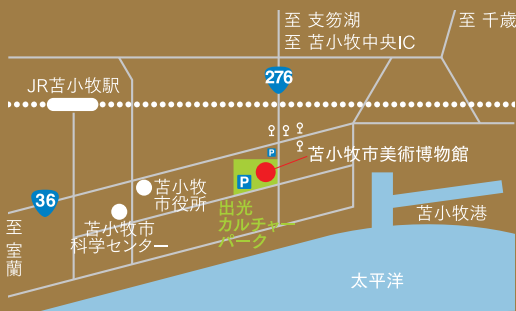
④チャールズ・レニー・マッキントッシュ《酒宴》1900年
豊田市美術館蔵

⑤チャールズ・レニー・マッキントッシュ
《アーガイル・ストリート・ティールームのハイバック・チェア》1898年
豊田市美術館蔵

⑥クリストファー・ドレッサー《シュガー・ボウル》1866年デザイン
製作年不詳、豊田市美術館蔵

⑦エクトル・ギマール《ティー・テーブル》1903年頃、豊田市美術館蔵

【感染症拡大防止のお願い】 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、入場制限を行う可能性があります。来館前に最新情報をご確認ください。ご来館の際には手指の消毒、マスクの着用など、感染症対策にご協力をお願いします。



〒053-0011 北海道苫小牧市末広町3丁目9番7号

アクセス

●車でお越しのお客様

国道274号と国道36号の交差点(「苫小牧信用金庫元中野支店」かど)を港方面へ。交差点の次の信号を右折。すぐ右手、出光カルチャーパークに駐車(無料、約50台駐車可)。最寄りのインターチェンジに「苫小牧中央IC」があります。

●JR 苫小牧駅からお越しのお客様

苫小牧駅南口より、のりば①から「24番」「30番」「札幌駅前」行、「郊外線(静内行、平取行)」、のりば③から「13番」「14番」に乗り、「出光カルチャーパーク」で下車(所要時間約5分、料金210円)、下車後徒歩約5分

苫小牧市美術博物館

Tomakomai City Museum [愛称:あみゅー]

TEL 0144-35-2550 FAX 0144-34-0408

公式ホームページ

<https://www.city.tomakomai.hokkaido.jp/hakubutsukan>

www.facebook.com/tomakomai.museum

[@tomakomai_amyu](https://twitter.com/tomakomai_amyu)

※常設展の観覧料、会期中のイベント等については、当館公式ホームページをご覧ください。当館までお問い合わせください。

